

## 令和 3 年度事業者防災訓練に係る課題対応資料（案）

## 1. 訓練課題

今年度の訓練では、ERC 対応者が情報発信の即時性を優先したことがあったため、一部不確かな内容や、整理が不十分な状態で発話してしまった。更にそのためにその後の訂正や説明が必要となり、全体として長く、分かりづらくなった。

表 令和 3 年度訓練課題

分類	項目	① あるべき姿、②問題点／課題、③原因、④対策
ERC 対応	情報共有	<p>① あるべき姿； ERC との情報共有を正確且つ簡潔に行うことができる。</p> <p>② 問題点／課題； 一部不確かな内容や、情報の整理が不十分な状態で発話してしまった。更にその後の訂正や説明が必要となり、全体として長く、分かりづらくなった。</p> <p>③ 原因；</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報が集中した時の集約及び発話方法に不慣れな点があった。</li> <li>・書架資料を用いての情報共有であったため、口頭での補足説明が長くなってしまった。</li> </ul> <p>④ 対策；</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他施設訓練の視察や要素訓練を繰り返し行うことで、練度の向上及び発話方法等の習熟を図る。</li> <li>・ネットワーク接続できる書画カメラ等を導入し、必要事項を追記した資料等を共有することで改善を図る。</li> </ul>

## 2. 情報フローについての自己評価

情報フローについて、一部緊急時対策所のレイアウトを変更して行ったことにより、ERC 連絡担当の位置から時系列記録ボードの情報が見えづらくなってしまった点があったものの緊急時対策所内での情報フロー上の課題等は特になかった。

今後も要素訓練等を繰り返し行い、情報集約等の維持・向上を図ることとする。